

クボタ地球環境憲章

1992年制定

豊かな社会を実現した私たちは、
一方で地球の温暖化や熱帯雨林の減少、砂漠化、酸性雨、海洋汚染など、
地球環境問題の解決が最重要の社会的課題と考えております。

そのためクボタは

「地球環境」「日本の環境」「クボタの環境」が連続した一つのものであるという認識のもとに、
環境保全に配慮した企業活動を展開。

この考えに立って「クボタ地球環境憲章」を
制定いたしました。

基本理念

私たちは「地球規模で持続的な
発展が可能な社会」「企業と市民
が相互信頼のもとに共生する社
会」の実現をめざし、地球環境
の保全に配慮した企業活動を行
うものとする。

行動指針

- 1 企業の社会的責任としての
環境保全への貢献
- 2 環境に貢献する技術・製品
の提供
- 3 地域社会への貢献

推進体制

「地球環境委員会」を設置し、地
球環境保全活動に対する方針・
計画・具体的実施項目を策定し、
全社的に活動を推進する。

全社環境基本方針

- 1 クボタ環境マネジメントシステムの
充実と継続的改善
- 2 環境と調和する技術・製品の創造
- 3 資源循環型事業活動の実践
- 4 環境負荷の少ない事業活動の実践
- 5 地域社会との共生と貢献

重点推進事項

- 1 環境調和製品、環境貢献型製品の
創出
- 2 ISO 14001 認証取得の推進
- 3 ゼロ・エミッション化の推進
- 4 省エネルギー、省資源活動等の推進
- 5 法遵守・自主管理値による活動並び
に地域社会との共生活動の推進